

再生可能エネルギー接続可能量の当社算定結果の 報告および決定について

平成27年11月10日
北陸電力株式会社

本日（11/10）開催された国の新エネルギー小委員会の第7回系統ワーキンググループ（以下、系統WG）における検証結果に基づき、当社の再生可能エネルギーの接続可能量（30日等出力制御枠）を以下のとおり設定することといたしましたので、お知らせいたします。

<接続可能量（30日等出力制御枠）>

太陽光：110万kW（現行の接続可能量から変更なし）
風力：59万kW（現行の45万kWから14万kW拡大）

平成26年12月に行われた第3回系統WGでの検証と第8回新エネルギー小委員会での決定を受けて、当社は、太陽光接続可能量を110万kW、風力接続可能量を45万kWに設定いたしました。（平成26年12月18日お知らせ済み）

この接続可能量については、適切なタイミングで継続的に再検証することとされており、今年10月9日の第6回系統WGにおいて、今後の取扱いや今年度の算定方針等が示されました。当社は、これに従い、太陽光接続可能量および風力接続可能量の算定作業を進め、本日の第7回系統WGにおいて、当該算定結果（2015年度算定値）を報告いたしました。（添付資料1参照）

第7回系統WGにおける検証の結果、太陽光の30日等出力制御枠については、今回の算定結果が現行の値より減少したものの、主な要因は短期的な需要変動であることから現行の110万kWを変更しないこととなりました。

一方、風力の30日等出力制御枠については、日本風力発電協会殿が提案された部分制御の考え方[※]を適用することになり、現行の45万kWから59万kWに拡大することとなりました。

今後とも、系統連系をご検討されている事業者さま他、関係者の方々にご不便をかけることがないよう、適時適切な情報提供を行ってまいります。

以上

添付資料1：太陽光・風力接続可能量の算定結果および決定内容

添付資料2：太陽光・風力発電接続状況および契約申込状況

※ 部分制御の考え方

全ての風力発電事業者に対し、一律で出力制御するとともに、指令した抑制率で制御時間を割り引いて、無補償の出力制御を720時間で管理するケース（日本風力発電協会殿提案）

太陽光・風力接続可能量の算定結果および決定内容

第7回系統WGにおいて2015年度算定値を報告し、今後の接続可能量(30日等出力制御枠)が以下のとおり決定

(万kW)

		2015年度算定値 ^{※1}	今後の接続可能量	今回の検証結果	従来の接続可能量
太陽光接続可能量		101	110	減少要因が短期的な需要変動のため従来の値を適用	110
風力接続可能量	現行ルールケース ^{※2}	58	—	日本風力発電協会殿の提案を適用	45
	部分制御考慮ケース ^{※3}	59	59		

※1 第6回系統WGで設定された算定条件をもとに、昨年度同様、自社努力による連系線活用を考慮して算定

※2 無補償の出力制御を30日および720時間で管理し、30日管理の風力発電事業者は交替で停止、720時間管理の風力発電事業者は一律で出力制御するケース

※3 全ての風力発電事業者に対し、一律で出力制御するとともに、指令した抑制率で制御時間を割り引いて、無補償の出力制御を720時間で管理するケース(日本風力発電協会殿提案)

[参考]算定条件

(1)2015年度算定値の算定条件(共通事項)

- ① 2015年1月の改正省令を反映(新ルール^{※4}による出力制御を考慮)
- ② 2014年度の需要実績、再生可能エネルギー発電実績を適用(昨年度は2013年度実績を適用)
- ③ 至近の情勢変化を踏まえて電源構成を見直し

※4 出力制御の対象の見直し(500kW以上→500kW未満含む、風力については20kW未満は対象外)
無補償の出力制御ルールの見直し(30日管理→時間管理:太陽光360時間、風力720時間)

(2)太陽光接続可能量の算定条件

現状の風力接続可能量45万kWを前提として、太陽光接続可能量を算定

(3)風力接続可能量の算定条件

現状の太陽光接続可能量110万kWを前提として、現行ルールケースと部分制御考慮ケース(日本風力発電協会殿提案)について、風力接続可能量を算定

ケース	出力制御管理方法		備考
	旧ルール	新ルール	
現行ルールケース	30日管理	720時間管理	・30日管理はグループ別の交替制御 ・720時間管理は一律制御
部分制御考慮ケース	720時間等価時間管理 ^{※5} (指令した抑制率で制御時間を割り引く方法)		・旧ルールも新ルールとして遡及適用 ・すべて一律制御

※5 等価時間管理のイメージ

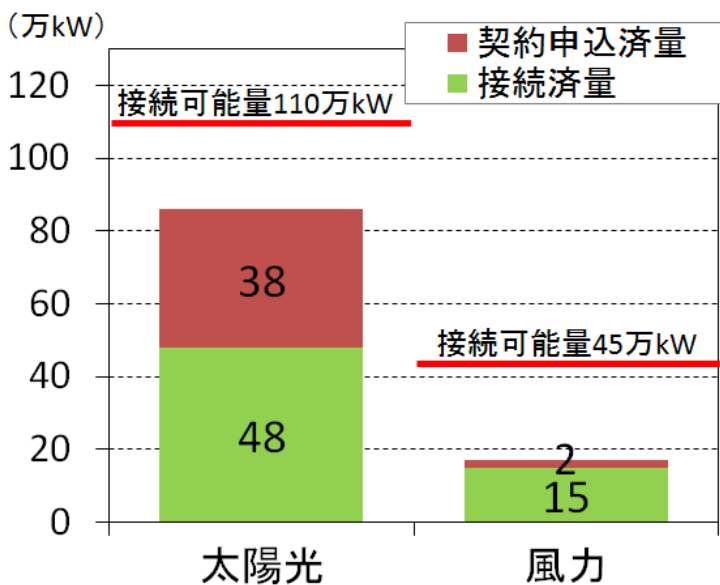
・出力制御の指令が1時間の停止(発電出力を0に抑制)の場合、出力制御時間は1時間

・出力制御の指令が1時間の定格出力70%までの部分制御の場合、出力制御時間は、1時間×30%=0.3時間

太陽光・風力発電接続状況および契約申込状況(H27.10月末)

	太陽光	風力
契約申込済量	38	2
接続済量	48	15
(合計)	86	17
接続可能量※	110	45

※接続可能量は現状の値



○太陽光の接続済量と契約申込済量の合計は86万kW
 ○風力の接続済量と契約申込済量の合計は17万kW
 であり、いずれも接続可能量を下回っている状況。

(参考)太陽光の申込状況の推移

